

人が集まる!人材が育つ!

介護事業所キャリアパス制度 導入ガイド

～12の成功事例～

資料編

導入事例⑩ 有限会社ラ・ポールおとくにケアサービス

- キャリアパス要件及び階層別育成計画 ……P. 1
- 給与体系 ……P. 2
- 自己評価表 ……P. 3

段位	職 位	役職	具体的業務	求める資格	求める能力	取り組み姿勢	経験年数	研 修	給与水準(円)
1 2 3	初級スタッフ職		情報共有したうえでのケアの提供 業務日誌・介護記録 バイタルチェック・送迎 地域に馴染む・夜勤 緊急時対応	初任者研修	基本介護技術 日常生活支援技術 介護記録の記載 送迎シフトの理解、手配 接遇マナー・コミュニケーション力		1～ 3年	・新人研修 ・OJT3カ月 ・ジョブOJT研修 ・新任職員研修	170,000 ～ 190,000
4	中堅スタッフ職		初級スタッフのものに加えて 行事の企画ができる 後輩の指導ができる 機器の使用の指導ができる 各種マニュアルの整備・管理ができる リスクマネジメント(防災・個人情報)	介護福祉士	初級スタッフのものに加えて 介護保険法の理解 リーダーシップ力 企画力・提案力 改善力・文書作成力	介護福祉士受験	4年～ 5年	・中堅研修 ・認知症実践者研修 ・OJT指導者研修 ・認知症管理者研修	175,000 ～ 205,000
	ベテラン スタッフ職		中級スタッフ職の業務と同等レベルで実施できる		中級スタッフ職の能力をはるかに卓越したレベル		6年～	・介護技術研修 ・福祉用具研修	180,000 ～ 220,000
4 5	指導職	主任 サ責	中堅スタッフに求められる業務と主任もしくはサ責に求められる業務		中堅スタッフに求められる能力と主任もしくはサ責に求められる能力		4年～	・認知症実践者研修 ・OJT指導者研修 ・認知症管理者研修 ・指導職研修	200,000 ～
6 7	管理職	管理者	事業所の管理(事業・財務・人事) 事業所便りの管理	介護支援専門員 (認定)介護福祉士 アセッサー	指導職のものに加えて 分析力 部下育成力	ケアマネ受験	6年～	・認知症管理者研修 ・地域密着型 計画作成者研修 ・管理者研修 ・介護職員指導者 研修 ・かくたん吸引 ・認知症リーダー 研修 ・雇用管理者研修 ・甲種防火管理講習	220,000 ～

給与体系		1	2-A	3-A	2-B	3-B
等級		初級	中堅	ベテラン	指導職	管理職
役職					サ責・主任	管理者
基本給	職務給	90,000	95,000	100,000	100,000	110,000
	経験給	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
		～ 80,000	～ 90,000	～ 100,000	～ 120,000	～ 130,000
手当	役職手当				20,000～	30,000～
	介護福祉士	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
合計	資格なし	150,000	155,000			
		～ 170,000	～ 185,000			
	介護福祉士	170,000	175,000	180,000	200,000～	220,000～
		～ 190,000	～ 205,000	～ 220,000		

自己評価

平成 年 月 日

氏名 _____

1 = できていない～5 = 常にできている

- ・ 自己の固定観念や判断で、介護やサービスを提供していない。
- ・ 出来る利用者がいない、邪魔くさいからと言って、職員の都合に合わせていない。
- ・ 常に相手の立場に立って対応している。
- ・ 利用者の世界を見ようとしている。また、わかろうとしている。
- ・ 全体の動きを把握しながら行動している。
- ・ その人にとって、何故、このサービスが必要が理解した上で対応している。
- ・ 本人の思い、家族の思いを考えて対応している。
- ・ 介護職という立場をわきまえて行動している。
- ・ この人には出来ない決めつけしないで、出来るよう工夫している。
- ・ 勤務中は、お年寄りとの時間を優先にしている。
- ・ 利用者の出来ることを奪っていない。
- ・ 利用者全員の動きを観察し、安全や衛生に配慮している。
- ・ 一人でやろうとせず、他職員の協力を得ている。
- ・ 自分が今何をすべきか、考えながら行動している。
- ・ 事業所の美化を心掛けている。
- ・ 事業所内でも、季節や世の中の動きを利用者に感じてもらうよう心掛けている。
- ・ 自分が今こうすればこうなるかも等、先の事を考えながら行動している。
- ・ 自分の考えを押し付けず、客観的な立場で利用者に接している。
- ・ 利用者の異変に早く気づけるよう観察している。
- ・ 利用者のペースに合わせている。
- ・ 利用者の気持ちを優先し、無理強いしていない。
- ・ 失敗した時は、必ず自分自身の振り返りをしている。
- ・ 利用者が怒ったり、拒否した時は原因を解明している。